市民活動フォーラム

11月17日（水）、長野市民会館で市民活動フォーラムが開催され、9地区の住民自治協議会の代表者がそれぞれ課題解決や特色を生かした活動について発表しました。

当地区では、県補助金を活用している「コミわか農園開設事業」の取組みについて説明しました。

花岡専務理事が事業化に向けての説明

花いっぱい

早朝から元気いっぱいに！

11月20日（土）、資源活用部会の主催で若槻コミュニティセンター駐車場の周りにチューリップなど500個の球根と花ショウブ100株を植えました。

これは、緑の募金の還元金による市の地域緑化事業を活用したもので、昨年に続き2回目となります。固い法面をスコップで掘り起こしながらの植栽は骨が折れましたが、来春が楽しみです。

「人権を尊び差別をなくす」若槻地区住民集会

11月20日（土）、若槻コミュニティセンターで人権教育部会の主催による講演会が開催され、約80名の参加がありました。

今年は社会福祉法人ハーモニー福祉会の施設長三井五夜子さんを講師に招いて、「いつも楽しく　喜びいっぱいの　人生を支えたい」を演題にお話をいただきました。

利用者に思いやりをもって

秋の自然観察会

子ども達が重たいケヤキを運びました

11月27日（土）、昭和の森公園で秋の自然観察会が開催され、約30名の参加がありました。

早朝は大変冷え込みましたが、子ども達は元気な姿で参加し、間伐材を利用した炭焼き、オイル缶を使っての竹炭づくりや花炭づくりを体験しました。

また、焼き芋作りでは、子ども達は出来上がりが待ち遠しく、まだかなと呟いたり、できあがるとアツアツの焼き芋をほおばっていました。